

2013年度 第2回 VLBI 懇談会役員会議事録

日時：2013年10月21日 13:30-15:50

場所：NICT 1号館4F 国際会議室

参加者（敬称略、順不同）：面高、中井、藤沢、名越、高羽、黒田、米倉、青山、半田、川口、萩原、
徂徠、関戸、三好（TV・電話会議参加）：中川、松本
欠席：村田（資料による機関報告提出あり）

(1) 会長挨拶（面高）

(2) 機関報告

- * NICT（関戸）：資料に沿って説明。
- * 筑波大（中井）：資料なし：32mAZ レール基礎のトラブルのため運用停止中。今年中に復旧予定とのこと（国土地理院機関報告参照）
- * 極地研（青山）：資料に沿って説明。南極の11m アンテナは2015-2016年に解体が予定されている。解体後、再利用の希望があれば連絡頂きたい。
- * 岐阜大（高羽）：資料に沿って説明。水素レーザーの修理が完了し正常となった。
- * 国土地理院（黒田）：資料なし。32mのレール基礎の修復をNECに発注。アンテナを持ち上げ、レール下にグラウトを注入する。11月に改修。12月に立ち上げ。最低10年保証を予定している。2014年のV懇シンポの直前にIVS評議会を同時開催し、石岡局の開所式をVLBI懇談会シンポジウムとIVS評議会参加者を含め行いたい。日程は2014/10/6の週につくば国際会議場を会場として予定している。案として例えば2014/10/6（月）：IVS評議会、10/7（火）：学生シンポ／新アンテナ開局式、10/8（水）-10（金）：V懇シンポ。
- * 山口大（藤沢）：資料に沿って説明。バックアップストラクチャの錆が問題となっており対処を検討している。
- * 大学連携（藤沢）：資料に沿って説明。
- * 北海道大（徂徠）：資料に沿って説明。アンテナの減速器に問題があり、水素レーザーが不調か？
- * 国立天文台（萩原）：資料に沿って説明。韓国KVNとVERAの共同観測ネットによりイメージング性能が上がっている。ネット名はKaVAとなった。
- * 茨城大（米倉）：資料に沿って報告。2素子干渉計としての関連器を整備中。
 - Q：茨城4台アレイの周波数は？
 - A：8GHzならば4台参加可能。22GHzだと3台（年度末なら4台可能かも）
 - Q：関連器の仕様は？
 - A：4IFの相関。4Gbps/IFである。
- * 鹿児島大（中川）：資料に沿って説明
- * 東海大（松本）：資料なし。所属の名称変更がある。基盤工学部、電気電子情報工学科
 - Q:VLBI関係の開発などを学生の研究テーマとして学生を派遣するなど可能か？

A:旅費が問題である。→ 大学院生なら旅費を出せる(天文台)。NICTもNICTの研究プロジェクトに貢献する研修生である条件のもので(大学院生)に旅費を出せる。

(3) VLBI 懇談会シンポジウムについて

開催場所：筑波大学キャンパス。

開催候補日：2013年12月24日(火)PM-26日(木)昼ころ(もしくは午後)まで

全体テーマ：

- 毎年、将来計画についてセッションを設けているが、去年は特別にテーマを設けてはいなかったようである。
- スペースに関するセッションを設けてはどうか？(スペース VLBI を計画している中国に積極的に乗り込み、日本のスペース VLBI の技術の継続を狙うなど。)
- 測地/位置天文分野ではアジア/オセアニア地域の協力関係を強めようと構想している。
- テーマとしては「国際連携と将来計画」か。

SOC メンバ(案)：萩原、福崎、村田、藤沢、岳藤

LOC メンバ：中井、その他

LOC の主な仕事内容としては、以下の作業をお願いしたい。

- 会場準備
- 懇親会(12/24 or 25)
- 集録の編集

学生シンポ日程：2013年12月23日(月祝)朝-24日(火)AM

SOC/LOC を後日連絡する。

(4) 役員の増減について

(徂徠) 似たようなメンバーの会議が複数回ある。人数を減らして機動力を高め、深い議論をする、また積極的に提案・行動する必要があるのではないか。

*確かに似たようなメンバーが集まる会議もあるが、測地・天文交えた情報交換など、様々な機関が顔を合わせるのも重要であろう。

*測地代表、天文台、大学代表などとして、人数を減らすこともひとつの案である。

*会則では役員でなくても、役員会にオブザーバー参加は可能となっている。

=>役員会を開催する旨を、事前に会員にもアナウンスすべきである。

*役員会の目的は？ =>会則には、特に明記されていない

(現状報告の場であるならば、例えば他の会議(大学連携会議)と重複している)

[結論]

*役員会自体は、現状のままとする。

*将来計画など、詳細を詰めて議論し、VLBI 懇談会全体に提案するなど場合は、WG などを作ってそこで議論する。

* 今後は、役員会を開催する日程、議事内容を、事前に会員にもアナウンスする。

(名越) 現在は全国区役員選挙で学生(名越)が役員となっているが、今後も学生が VLBI 懇談会全体の運営情報にアクセスできるよう学生幹事枠の創設を提案したい。学生身分の事情から任期は1年を希望する。

* 以前は学生役員枠があったが

* 機関代表同様に、学生で候補者を挙げ、会員による信任投票とする。

* 会則を変更することなく任期は2年として、学生が1年で交代することも「正当な理由として」、役員会で承認し、交代手続きとする。

* 今回の議論による学生役員の設置と大阪府大から役員(前回の役員会)を合せて、役員は2人増となる。

(5) 選挙

信任投票：×をつけるのみ(有効投票総数は、全投票数となる)。

全国区記名投票：記入枠は4つとする。

在外者には紙の投票用紙は郵送せず、事務局から個別にメールを送って、事務局に返信してもらい、投票を行う。

(6) 事務局報告

会費収入と、会員の入会・退会についての報告があった。